

# 令和元年度 北部振興局経営方針

北部振興局長

栢割 敏夫

## 1 北部振興局の基本方針

・北部地域が抱える様々な地域課題の解決を図り、人と人とのつながりを大切に、誰もが安心して住み続けられるまちづくりを進めるために、北部地域活性化計画の具現化を推進します。

- ①暮らしを支える基盤整備の促進 ……道路施設等の整備及び維持管理事業、丹生ダム建設事業中止後の地域整備事業など
- ②地域資源を生かした産業の振興 ……きのもと宿まちなか再生事業、北部地域の魅力発信事業、地域おこし協力隊支援事業、地域振興イベント事業など
- ③安心して住み続けられるまちづくりの推進 ……雪寒対策事業、雨水渠整備事業など

- ・来庁者に満足度の高い丁寧な窓口サービスを提供します。
- ・多様化する市民ニーズの把握に努め、限りある経営資源のなかで市民に寄り添った行政を行います。

## 2 重点事項

### (1) 持続可能な地域づくりに取り組みます。

関連する総合計画の政策体系	政策6 環境・都市	目標3 居住環境の整ったまちづくり
---------------	-----------	-------------------

北部地域の地域資源を活用し、地域との協働や地域への支援により、持続可能な地域づくりに取り組みます。

重点事業		事業概要	予算額	担当課	成果目標	達成状況	評価
①	きのもと宿まちなか再生事業	木之本のまちなかの空家、空店舗対策や街道を活かした取り組みや催しの開催により、まちなかの元気創造に取り組みます。	8,892	地域振興課	・空店舗活用数 ：3件 ・移住定住相談数 ：20件	■空店舗活用数 ：2件 ■移住定住相談数 ：49件	B
②	北部地域の魅力発信プロジェクトの推進	・地域資源を活用しての取り組みや地域との協働による取り組みを通して魅力の発信に取り組みます。 ・地域の魅力UPを図るために活性化施設の改修等を実施します。	13,543	地域振興課	・パークウェイ来訪者数 ：140,000人 ・余呉湖周辺来訪者数 ：48,000人 ・活性化施設利用者数 ：72,000人	■パークウェイ来訪者数 ：124,400人 ■余呉湖周辺来訪者数 ：69,600人 ■活性化施設利用者数 ：77,200人	B
③	地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊員の地域との連携活動や自主事業を支援し、隊員の定住を促し地域の活性化に寄与します。	24,800	地域振興課	・隊員追加委嘱 ：1人 ・定住ビジョン作成 ：5人 (H30委嘱者全員)	■隊員追加委嘱 ：1人 ■定住ビジョン作成 ：5人 (H30委嘱者全員)	B
④	北部地域の資源を活かしたイベント開催事業	北部地域の資源や特色を最大限に活用し観光や文化スポーツの振興に寄与するイベント等開催により地域の振興に取り組みます。	21,512	地域振興課	・イベント来場者数 ：140,000人 ・書道展出品数 ：330人 ・紅葉来場数 ：80,000人	■イベント来場者数 ：148,400人 ■書道展出品数 ：302人 ■紅葉来場数 ：75,568人	B

### (2) 安全で快適な社会基盤に取り組みます。

関連する総合計画の政策体系	政策6 環境・都市	目標4 生活基盤の整ったまちづくり
---------------	-----------	-------------------

安全で快適な道路環境を維持するため計画的に市道の改良や補修を進めるとともに、丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備や地域振興策を推進します。

重点事業		事業概要	予算額(千円)	担当課	成果目標	達成状況	評価
①	道路新設・改良事業及び維持管理事業	・歩車道の分離や2車線化により安全・安心な道路整備を進めます。 ・道路構造物・舗装の改修や交通安全施設の整備を行います。	121,325	建設課	・歩車道分離・2車線化 ：1路線 ・道路改良工事：8路線 ・舗装補修工事：4路線 ・区画線工事：管内一円 ・詳細設計業務：1路線	■歩車道分離・2車線化用地取得中次年度繰越施工 ■8路線(1路線複数箇所)計画通り完了 ■4路線(1路線複数箇所)計画通り完了 ■区画線計画通り完了 ■業務計画通り完了	B
②	丹生ダム対策事業	丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備実施計画の中で、地域の喫緊の課題について地域整備事業を実施するとともに地域振興策の検討も行います。	127,814	建設課	・設計委託業務：1件 ・整備工事：5件	■地元調整、対策検討により設計業務不要となり事業減 ■4件の工事計画通り完了 1件については舗装工を分離発注にて増工し、次年度繰越施工 消雪については国支援増工延長分を次年度へ繰越施工	B

(3) 災害に強いまちづくりに取り組みます。

関連する総合計画の政策体系	政策6 環境・都市 目標4 生活基盤の整ったまちづくり
---------------	-----------------------------

冬期間の生活道路と緊急時の道路交通確保のため、除雪体制の充実を図り円滑な除雪作業の確保を図ります。また、住民の安全・安心な地域づくりを進めるため、市街地の浸水被害対策を実施します。

重点事業		事業概要	予算額 (千円)	担当課	成果目標	達成状況	評価
①	事業名						
	除雪体制の整備充実	冬季の円滑な道路交通確保である除雪対策として、除雪設備の計画的更新に取り組みます。	60,300	建設課	・消雪取水設備修繕 センサ-取替 : 0箇所 ・消雪ノズル更新 : 1路線 ・井戸洗浄 : 2箇所 ・井戸本設 : 1箇所 ・消雪管新設 : 1路線 ・消雪井調査 : 1箇所	■消雪取水設備修繕 点検結果により10箇所修繕 ■消雪ノズル更新 計画通り完了 ■井戸洗浄 2箇所完了、1箇所 所施工中に老朽閉塞のため仕様 を変更実施 ■井戸本設 実施中(3/23完了 予定) ■消雪管新設 計画通り完了 国支援増工分は次年度繰越施工 ■消雪井戸調査 実施中(3/19 完了予定)	B
	雨水渠整備事業	市街地の浸水被害を防止するための雨水渠整備を進めます。	186,171	建設課	・雨水渠築造工事 : 2路線 ・舗装復旧工事 : 1路線	■渠築造工1路線(2工事)計 画通り完了 1路線(1工事)一部繰越にて施 工 ■舗装復旧 計画通り完了	B

(4) わかりやすく利用しやすい窓口サービスの提供に取り組みます。

関連する総合計画の政策体系	構想実現に向けた行政の取組
---------------	---------------

来庁者に寄り添い、笑顔で明るく、適正かつ迅速に、丁寧にわかりやすい窓口サービスを提供します。

重点事業		事業概要	予算額	担当課	成果目標	達成状況	評価
①	事業名						
	総合窓口としてのサービス向上	各課にわたる手続きを本庁・各支所と連携を密にし、横断的かつ柔軟な窓口対応を実施します。	—	福祉生活課	・総合窓口として、来庁者のニーズを的確に捉え、横断的な手続きを来庁時に完了します。	所属職員の全体的な業務研修の実施により、業務の習熟度を底上げできたため、主要業務について横断的な対応のできる職員の増加が図れました。それにより、お待たせしないワンストップの対応が実現できました。	B
	マイナンバーカードの普及促進	自治会、企業、各種イベントへの出張受付や日曜開庁、窓口での勧奨等によりマイナンバーカードの交付率を向上させます。	—	福祉生活課	・マイナンバーカードの交付率(平成30年度末)局管内10.95%を(令和元年度末)12.95%にします。(参考)長浜市全域13.5%→16.5%(目標)	■交付率(1月末現在) 局管内 13.2% 長浜市全体 18.0% ※年度末見込 局管内 13.7% 長浜市全体 18.5%	B

### 3 業務改善の取組

	担当部署(課)	めざす状態	取組の方向性	具体的な取組	成果と効果
①	北部振興局	湖北地域の現状を客観的かつ正確に把握し、将来ビジョン(あるべき姿)を局職員で共有する。	北部地域活性化計画に示す施策体系のもと主要な施策別に、現状把握とあるべき姿について検証します。	上半期において、北部固有の課題を整理し、下半期で今後の北部振興局のあるべき姿を協議する。	【成果】局全体研修会を年末に開催し、各課の現状と抱える課題把握、今後取組む事業の学習及び局内の業務改善提案の聴取。出席者49名 欠席者7名 【効果】局のあるべき姿まで至らず、次年度以降も局全体で検討を進める。
②	地域振興課	課員が常に改善や効率化を意識して業務を実施する。	年度内に、課員1人で1つ以上のカイゼンを実施します。	各自の業務の中でカイゼン項目を決めて取り組んでいる。	【成果】所属員全員の改善が実施され、業務の効率化へつなげた。 【効果】個人での取り組みにより、個々が常に改善の意識を持って業務にあたるようになった。
③	建設課	丹生ダム事業など特化した事業について、担当職員以外でも一定の理解ができる状態をつくる。	課題について言葉のキャッチボールを常に意識して取り組み、早期に組織横断体制で協議が可能な体制の構築を図ります。	庁内関係課と常に協議、連絡を基本として業務に取り組んでいる。	【成果】地域整備計画の庁議報告部局横断による関係会議開催1回 【効果】課題の共通認識までは至ったが体制の構築までに至らなかった。
④	建設課	雪寒期間の前に、北部管内の消雪装置の点検完了を整え、市民に不安を抱かせない。	10月末を期限とした消雪装置の点検完了のスケジュールを設定し、業務の偏りを無くすよう職員分担を行い、常に前倒しでの業務発注を行い、課題の把握に努めます。	グループ内で雪寒対策業務を複数人体制で1職員に偏らない事務配分を行っている。	【成果】グループ内で複数人体制での業務配置。消雪稼働の業務委託は計画通り発注できた。 【効果】課内意識は高まったが、業務の意思疎通、予算協議など一部調整が滞った。
⑤	建設課	技術職員の育成に努め、現場対応の職員力を高める。	現場確認を重視し、効率的な施工、後戻りのない施工を目指し、主任、副主任の監督体制で連携した施工監督を目指します。	現場対応業務は必ず複数人体制を基本体制としている。	【成果】グループ内で現場は複数人体制で進められた。 【効果】職員の意識は向上し、工事の円滑な実施に努められたが、一部工事について施工監督の業務が停滞した。
⑥	福祉生活課	総合窓口として、横断的な手続きが完了できる。	税・市民G、福祉・保険G、生活環境G各グループの業務研修を重ね、スキルチェックシートにより各職員のスキル向上を図ります。	・グループ毎の業務ミーティングや課内業務研修を例月実施している。 ・研修内容を日常業務で実践、スキルチェックシートにより習熟度向上の進捗管理を実施している。	【成果】職員全体の業務習熟度が20%以上上昇したことにより個々の職員対応業務の幅が広がった。 【効果】全職員が初期の事務対応ができるようになった。